

参加者が自由に議論するための「プラットフォーム」

第182回 SRMクロスオピニオンセミナー

日時	2024年4月17日(水)午後
会場	対面とオンライン併用 (※対面会場:ちよだプラットフォームスクウェア)

<プログラム> ※対面式の受付:12:30~13:00 会場にて受け付けます。

講演1:	13:00~14:40 (100分間 質疑応答含む)
テーマ	『カルビーの創業者の想いと歩んだ道、そして「これからの道」 ～ 誰からも愛される食品企業をめざして～』
講師	遠藤 英三郎 氏 カルビー株式会社 品質保証本部 本部長
【講師からのメッセージ】	<p>通常、弊社の物語は「かっぱえびせん」から始まるのですが、今回のテーマである“創業者の想い”から企業理念が生まれた背景をたどり、創業者がどのような想いを持って会社を立ち上げ、「かっぱえびせん」そして「じゃがいも事業～ポテトチップス」、に繋がってゆくかを当時の課題と共にまとめてみました。</p> <p>後半は「～愛される食品企業をめざして～」という名目で、弊社で取り組んでいる3事例<CAPS(パッケージ自動チェックシステム)、AAO(安全安心おいしい)活動、お客様相談室からのデイリー通信>を紹介いたします。</p> <p>創業者の軌跡をたどる作業の中で、私もあらためて昭和の創業者の偉大さに気づかされました。今回の講演を聞いて頂く皆様に何か一つでも感じ取って頂く部分があれば幸いです。</p>
休憩	14:40~14:50
講演2:	14:50~16:30 (100分間 質疑応答含む)
テーマ	『安全のつくり方と伝え方 ～リスクコミュニケーションとの違い～ ISO機械安全規格の安全の作り方、使用上の情報から考える』
講師	中嶋 洋介 氏 機械安全標準化特別委員会 ISO/TC199 部会委員(機械安全) 一般社団法人 品質と安全文化フォーラム 代表理事
【講師からのメッセージ】	<p>ISOの機械類の安全規格には、ISO/IEC Guide51の下にA規格(基本安全規格)、B規格(グループ安全規格)、C規格(個別機械安全規格)の階層構造がある。Guide51は安全の基本概念を定義し、基本安全規格である「ISO12100 (JIS B 9700) 機械類の安全性 -設計のための一般原則 -リスクアセスメント及びリスクの低減」は安全対策としてリスクを除去・低減させる「3 Step Method」を示している。</p> <p>そして、対策を取った後に残る「残留リスク」を「使用上の情報」として使用者側に伝え、使用者の安全のためには「使用上の情報」をもとに使用者側がとるべき保護方策が必要として、使用者側に保護方策を取ることを要求しているのですが、この考え方は「食品の安全」についても適用できると考えて、「3 Step Method」をご紹介することにしました。</p>

16:30～17:00（実際は 17:30 頃まで）

講師を囲んで、全員参加のディスカッション

司会：中嶋洋介

中嶋 洋介 <https://nicknksm.jp/>

◆ 懇親会・意見交換会（※懇親会は対面式会場の近辺にて開催します。）

◇日時	2024年4月17日（水） セミナー終了後 17:30～19:30
◇場所	会場は当日 原島事務局長よりご連絡します。『文蔵』、『しまゆし』ほか
◇参加費	約 ¥4,000-前後の割り勘となります。

◆ 第 182 回 SRM クロスオピニオンセミナーの参加申し込みについて

1. 定員	約 40 名（※なお、対面式会議室は約 15 名までとなります）
2. 申込受付期限	2024 年 4 月 13 日(土)まで
3. 参加費	
法人メンバー	① 年間参加費 ¥126,500-（※1名・月の年間参加費の前払い金額） ② 2人目以降 ¥8,000-/名・回 ③ 法人向け請求書、領収書を発行/インボイス制度準拠 対象となる法人：企業・生協などの実業・指導啓蒙を行う適格な法人 （※過去に不適切な対応があった NPO、社団などは対象外とする）
一般法人	①参加費 ¥11,000-/人・回 ② 所属法人向請求書・領収書を発行/インボイス制度準拠 対象となる個人：上記の適格な法人に所属する個人 （※過去に不適切な対応があった NPO、社団などは対象外とする）
特別個人参加	①参加費 ¥5,500-/人・回 ② 個人向請求書・領収書を発行 対象となる個人：企業、団体に所属しない個人（退職者ほか）の参加者 ※適格な法人に所属する個人が「個人として」参加する場合
4. 申込方法	申込書に必要事項を記入の上、FAX、E-mailにてお申込み下さい。 FAX 03-3852-5239、E-mail:nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp
5. 参加費の支払い	銀行振込にてお願い致します
6. 参加方法	対面式とオンラインの併用（ハイブリット方式） ※参加者全員に「オンライン URL」を送付します。
7. 配布資料	『データ便、ご指定メールほか』でお送りします。 ※アップロード、SECURE 便などご指定の送付方法をご連絡下さい。
8. キャンセル 及び返金と請求	セミナー開催日の前日までに、メールにて、ご連絡下さい。 ◇開催日当日のキャンセルは、参加費の 50%をお支払いいただきます
9. お問い合わせ	ご不明な点は、中嶋(090-7215-5969)宛に、お問い合わせください。

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

〒123-0851 東京都足立区梅田 7 丁目 23 番 11-505

Tel 090-7215-5969 Fax 03-3852-5239

E-mail:nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp ホームページ:www.rrqc-forum.or.jp



◆セミナーの運営ルールについて(改訂 Rev.4 2024年3月21日付)

【運営ルール 1】 ディスカッションの内容は他言無用	当セミナーは参加者の自由なディスカッションを原則として運営しており、参加者の発言は個人の自由な考えに基づくもので、企業の公式な発言ではありません。従って、議論した内容及び参加者各人の発言、誰がどの様な話をしたかなどについては他言無用とします。また、セミナー参加者が所属法人内で報告する場合、セミナーの参加者、事務局、主催者の名誉・利益を損なわない配慮を求めます。
【運営ルール 2】 セミナー講演資料の著作権・知的財産権の保護、尊重	セミナーの参加者には、セミナーの講演資料の著作権を尊重し、保護するための配慮を求めます。また、セミナーの講演の配布資料を所属法人内に配布する場合、講演者の知的財産権を侵害することがないように、配布先を限定、人数を限定することを求めます。 また、セミナーの参加者が講演者の著作権を侵害する恐れ、トラブルを引き起こす恐れがあると事務局が判断した場合、当該セミナー参加者に対し「警告を発し」、参加者の所属法人内での配布数量を限定することができるものとする。なお、当該参加者が事務局の指示を無視した場合には違反した当該参加者に対し損害賠償請求ができるものとする。 なお、過去のセミナーでの配布資料を入手したいとセミナー参加者から求められた場合には、当該資料の著作権者の許可が得られた場合にのみ、事務局は実費にて当該講演資料を供与できるものとする。
【運営ルール 3】 発言の修正撤回	セミナー参加者がセミナー内での発言を撤回、修正したいと意図する場合には、当該参加者は「発言内容を撤回、修正する旨の文書」を準備して、事務局に他の参加者に配布することを求めることができる。この場合、事務局は誠実に対応するが、撤回・修正には責任を負えないことを理解して頂く必要がある。
【運営ルール 4】 セミナー内の営業活動の禁止	当セミナーにおいては、セミナー参加者には営業活動と看做される行為を原則禁止とします。なお、セミナーでは講演者が講演者の事業・商品について説明することを妨げないとし、また講演についての議論の中で話題となった事業の説明が必要になった場合には例外的に認めることとする。
【運営ルール 5】 参加者の看做規定	当セミナーの参加者は上記の運営ルールを承認しているものと看做し、参加者はセミナー開催中には事務局の指示に従うものとします。

◆5月セミナーのご案内

第 183 回 SRM クロスオピニオンセミナー 日時:2024年 5月 17日(金)

(2)	講談社現代新書「交渉力」の著者による講演 (仮題)『 交渉と説得、利とリスク ～始まる前に着地点は見えている 』
	中嶋 洋介 氏 一般社団法人 品質と安全文化フォーラム 代表 ※アマゾンで 拙著「交渉力」中古本が 100 円くらいで入手できます。
(1)	(仮題)『 安全文化 リスクマネジメント ～大学での授業を踏まえて 』
	宮崎 浩一 氏 社団法人日本機械工業連合会 標準化推進部 部長

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

〒123-0851 東京都足立区梅田 7 丁目 23 番 11-505

Tel 090-7215-5969 Fax 03-3852-5239

E-mail: nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp ホームページ: www.rrqc-forum.or.jp



◆対面式セミナー会場

ちよだプラットフォームスクウェア 地図(ACCESS MAP)

住所：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21

TEL：03-3233-1511 / FAX:03-3233-1501 ※会議室はすべて本館にあります。

- ①竹橋駅(東西線) 3b KKRホテル東京玄関前出口より徒歩 4分
- ②神保町駅(三田線・新宿線・半蔵門線) A9 出口より徒歩 7分
- ③大手町駅(三田線・千代田線・半蔵門線・丸の内線) C2b 出口より徒歩 8分
- ④小川町駅(新宿線・千代田線) B7 出口より徒歩 8分
- ⑤JR 神田駅 西口出口・出世不動通りより徒歩 12分

